



台風2号の合間を縫って全活動制覇！ 76期生沖縄修学旅行、最高&大成功！

5/28(日)~30(火)の2泊3日、76期生が中学校生活初めての宿泊学習で沖縄へ。直前に台風2号が発生し、行けるのか？活動はできるのか？帰れるのか？という不安な気持ちもありましたが、3日間、ほとんど雨も降らず、すべての活動を予定通り行うことができました。充実した3日間のたくさんの思い出とともに、76期生の絆を深めることができました。この経験を活かして、更にパワーアップを！！

1日目 早朝5:40にグラウンドに集合して実行委員による開校式。その後、バスで伊丹空港へ。バス車中は、レクリエーション委員作成のDVDを見ながら、楽しく時間を過ごしました。飛行機の中でお弁当を食べて、到着後すぐに南部戦跡平和学習に出発。唯一の地上戦が行われたオキナワでは、たくさんの島民の方々が犠牲になりました。3ヶ所のガマに分かれ、懐中電灯を持って入壕。ガマは戦時中、防空壕や負傷兵の病院棟などにも使われていました。次にひめゆり平和祈念資料館を見学した後、平和祈念公園の「平和の礎(いしじ)」の前で平和セレモニー。まず全員で黙祷。平和学習委員が代表して平和宣言をし、全員で「三線の花」を歌い、折り鶴で作った平和パネルを献納しました。この折り鶴は玉川中学校区の玉川小・岩田西小・岩田こども園にも協力してもらい、平和を象徴する鳩、平和の火、虹をモチーフにデザインされています。ホテル到着後は、夕食。そして語り部の方にお話を聴かせていただきました。沖縄修学旅行初日は、しっかりと平和について学び、考えることができました。



2日目 午前中は、ニライカナイで3つのグループに分かれて自然文化体験。

- ① サトウキビを畑で収穫後、茎を割いて丸かじり。圧搾した汁を煮詰めて美味しい黒糖を作り試食。
- ② 海岸で拾った貝殻やサンゴを材料にネックレス・ブレスレット・ストラップなどを作製。
- ③ 漆喰(しっくい)を使って、オリジナルシーサーづくり。漆喰ねんどをこねて形をつくり、着色。

どのグループも、沖縄ならではの体験を楽しんでいました。最後はスタッフのみなさんが、カチャーシーで盛り上げて見送って下さいました(代表者の方からは、「玉川中の生徒さんは、みんなきちんと挨拶ができ、真剣に体験してくれて、素晴らしいですね!」と、すごくほめていただきました!)



ホテルに戻って出来立ての美味しい沖縄そばを食べ、午後は、ホテルの前のビーチでマリンスポーツ体験。

雲間から時折青空がのぞくと海は美しいエメラルドグリーンに。シュノーケリング、ビーチフラッグ、ドラゴンボートを楽しみました。透き通ったサンゴ礁の海、カクレクマノミ

(ニモ)や青く光る熱帯魚、イカやタイを見たという生徒もいました。

BBQの夕食後は、ホテルのホールで、地元の青年団の方々のエイサー鑑賞。後半は生徒や先生たちも参加して演奏したり、踊ったり、手拍子したりと大いに盛り上がりました。



エイサーで盛り上がった後、全国旅行割のおみやげが入った袋を持ってそれぞれの部屋へ戻り、帰り支度をして就寝しました。



3日目 午前中はおきなわワールドを見学。玉泉洞(鍾乳洞)で涼をとりながら地底旅行。ハブとマングースのショーやスーパーエイサーショーを見学。午後は、国際通りへ。班行動で、沖縄らしい美味しい昼食やアイスクリームを食べながら散策し、お土産を買って空港に向かいました。中には、日ごろ行き慣れているマクドナルドで昼食という人もいたようです。

台風の影響もほとんどなく、予定通りの便で帰阪し、伊丹空港で実行委員が中心となり閉校式。この修学旅行を支えてくださった多くの人たちへ、そして頑張った自分たちへの大きな拍手で締めくくることができました。



《つがやき》

修学旅行後、「沖縄に行ったからこそ、クラスの絆が深まった。これから卒業までの学校生活、みんなで楽しめるなと安心した!」「時間を守ることや協力することができたので、メリハリをつけて学校生活を送っていきたい」と感想を書いてくれた76期生。77期生、78期生の後輩たちにも、誇れる修学旅行でした。みんなのために頑張ってくれた実行委員のみなさん、お疲れ様でした。保護者のみなさま、ご支援・ご協力、本当にありがとうございました。